

対象患者：胃癌

レジメン名：weekly PTX+RAM

1コースの日数：28日

催吐性リスク：軽度

血管外漏出リスク

パクリタキセル：壊死起因性抗がん薬

ラムシルマブ：非壊死起因性抗がん薬

Rp.	抗がん剤名 (溶解液、支持療法も含む)	標準投与量	投与方法	投与ルート	投与時間	day								
						1	～	8	～	15	～	22	～	28
1	デキサメタゾン ファモチジン d-クロルフェニラミンマレイン酸塩 生理食塩液	6.6mg 20mg 5mg 50mL	点滴静注	メインルート	30分	○		○		○				
2	ラムシルマブ 生理食塩液	8mg/kg 250mL	点滴静注	メインルート	1時間(1回目) 30分(2回目以降)	○				○				
3	生理食塩液	50mL	点滴静注	メインルート	1時間(1,2コース目) 5分(3コース目以降)	○				○				
4	パクリタキセル 5%ブドウ糖液	80mg/m ² 250mL	点滴静注	メインルート	1時間	○		○		○				
5	生理食塩液	50mL	点滴静注	メインルート	5分	○		○		○				

点滴順序(day1,15)：Rp1→2→3→4→5

点滴順序(day8)：Rp1→4→5

投与時間(day1,15)：3時間30分(1回目)、3時間(2-4回目)、2時間(5回目以降)

投与時間(day8)：1時間30分

備考： ラムシルマブとパクリタキセル使用のため、フィルター付き専用ルートを使用する。 1,2コース目までは1時間の経過観察のため、生理食塩液でルートキープする。Infusion reactionの発現なければ3コース目以降は省略可とする。
